

平成26年度

事業報告書
決算書

袖ヶ浦市土地開発公社

目 次

☆平成26年度袖ヶ浦市土地開発公社事業報告書

1 事業概要	1
(1) 理事会等に関する事項	2
(2) 行政官庁許認可事項	3
(3) 役職員に関する事項	3
(4) 公有用地取得状況	4
(5) 代行用地取得状況	4
(6) 代替地等取得状況	4
(7) 公有用地売却状況	4
(8) 代替地等売却状況	4
2 財務概要	5

☆平成26年度袖ヶ浦市土地開発公社決算報告書

1 決算報告書	
(1) 収益的収入及び支出	6
(2) 資本的収入及び支出	8
2 損益計算書	10
3 準備金計算書	11
4 貸借対照表	12
5 キャッシュ・フロー計算書	14
6 財産目録	15

☆平成26年度袖ヶ浦市土地開発公社決算附属明細表

1 事業収益明細表	17
2 事業原価明細表	18
3 現金及び預金明細表	19
4 公有用地明細表	20
5 代替地等明細表	22
6 固定資産明細表	24
7 流動負債明細表	24
8 負債性引当金明細表	24
9 短期借入金明細表	25
10 長期借入金明細表	25
11 基本財産明細表	26

☆平成26年度袖ヶ浦市土地開発公社決算監査報告書

1 決算監査報告書	27
-----------------	----

事業報告書

平成26年度袖ヶ浦市土地開発公社事業報告書

1. 事業概要

平成26年度、袖ヶ浦市においては、長浦駅に続き袖ヶ浦駅についても駅舎及び南北自由通路の供用が開始され、併せて海側土地区画整理事業区域の一部がまち開きとなりました。また、その関連道路網をはじめ、市道では川原井林線や三箇横田線、長浦地区の平成通り交差点改良の整備など、将来を見据えた都市基盤整備が着々と進展し、本市における新たなまちづくりの展開に一層期待が高まるところです。

一方、いわゆる「アベノミクス効果」で株価上昇など景気回復の兆しも見え始めてはいるものの、その効果は未だ地方へは波及していない状況であり、本市の市政経営は依然厳しい行財政環境が続くものと見込まれます。

このような中、公社では平成25年度の繰越事業である「奈良輪第一排水区雨水対策整備事業用地」の買戻しと、26年度事業である「市道三箇横田線他建設事業用地」の市の買戻しが予定どおり実施されました。これにより公社が保有する「奈良輪第一排水区雨水対策整備事業用地」は全て買戻されました。

概要は、売却事業として「奈良輪第一排水区雨水対策整備事業用地」面積629.15平方メートルを67,436,359円で、「市道三箇横田線他建設事業用地」面積5,459平方メートルを28,586,923円で売却しました。この結果、期末現在の公有地等保有高は3件で面積119,793.93平方メートル、金額1,377,399,537円となりました。

以下、平成26年度における事業実績は次のとおりであります。

(1)理事会等に関する事項

開会年月日	理事・監事			議事案件並びに報告事項等
	現在数	出席	欠席	
平成26年4月1日	10	10	0	理事長の選出について 理事長職務代理者の指名について
平成26年5月2日	2	2	0	平成25年度土地開発公社事業報告及び決算報告 財産目録、貸借対照表、損益計算書等の監査
平成26年5月13日	10	10	0	議案第1号 平成25年度土地開発公社事業報告 議案第2号 平成25年度土地開発公社決算報告 監査報告
平成27年2月10日	10	7	3	議案第1号 平成26年度袖ヶ浦市土地開発公社の事業の進捗について（報告） 議案第2号 平成27年度袖ヶ浦市土地開発公社事業計画について 議案第3号 平成27年度袖ヶ浦市土地開発公社予算について 議案第4号 袖ヶ浦市土地開発公社組織規程（昭和50年規程第2号）の一部を改正する規程の制定について 議案第5号 袖ヶ浦市土地開発公社処務規程（昭和50年規程第3号）の一部を改正する規程の制定について 議案第6号 袖ヶ浦市土地開発公社財務規程（昭和50年規程第4号）の一部を改正する規程の制定について

(2) 行政官庁許認可事項

無し

(3) 役職員に関する事項

ア. 役員の就任及び辞任

平成27年3月31日現在

就 任			辞 任		
年 月 日	役 職 名	氏 名	年 月 日	役 職 名	氏 名
平成26年4月1日	理事長	山口 幹雄			
平成26年4月1日	理 事	奥野 政義			
平成26年4月1日	理 事	葛田 吉弥			
平成26年4月1日	理 事	小野 一夫	平成26年3月31日	理 事	山口 壹弘
平成26年4月1日	理 事	宮崎 豊光	平成26年3月31日	理 事	小泉 勝彦
平成26年4月1日	理 事	長 嶋 榮	平成26年3月31日	理 事	溝口 正行
平成26年4月1日	理 事	及川 和範			
平成26年4月1日	理 事	小幡 光一			
平成26年4月1日	監 事	太田 茂雄			
平成26年4月1日	監 事	小尾 明	平成26年3月31日	監 事	勝畑 孟志

イ. 役員の構成

(人)

役 員	期 首	期間中の増減		期 末 現 在
		増	減	
理 事	8	0	0	8
監 事	2	0	0	2
計	10	0	0	10

ウ. 職員の構成

(人)

事務局長	主幹	副主査	主 事
1	1	1	1

(4) 公有用地取得状況

取得なし

(5) 代行用地取得状況

取得なし

(6) 代替地取得状況

取得なし

(7) 公有用地売却状況

事業名	面積	売却金額	売却原価		手数料等	備考
			用地費等	利子分		
メモリアルパーク	0.00	0	0	0	0	
奈良輪第一雨水幹線	629.15	67,436,359	65,820,352	0	1,616,007	
市道三箇横田線他建設事業	5,459.00	28,586,923	27,840,900	0	746,023	
合計	6,088.15	96,023,282	93,661,252	0	2,362,030	

(8) 代替地等売却状況

売却なし

2. 財務概要

平成26年度は、袖ヶ浦市の依頼を受けて先行取得をした市道三箇横田線他建設事業用地の一部及び奈良輪第一排水区雨水対策整備事業用地の買戻しによって、公有用地売却事業収益96,023千円(事業原価93,661千円)があり、事業総利益は2,362千円となりました。

これにかかる販売費及び一般管理費は1,291千円(前年度比459千円減)であり、支出内訳は、人件費136千円(前年度比53千円減)、経費1,154千円(前年度比408千円減)となっています。

よって、差引き1,071千円が当期純利益となりました。

この結果、当期末の財務状況は、流動資産が1,453,255千円で、前期末に対し109,701千円の減、固定資産は927千円で、前期末に対し259千円の減となり、資産総額は、1,454,182千円となっています。

一方負債は、事業未払金等の流動負債が292千円で、前期末に対し17,391千円の減、固定負債は1,302,892千円で、前期末に対し93,642千円の減となり、負債総額は1,303,184千円(前年度比111,031千円減)となりました。

資本合計は、前期末149,927千円に対し、当期純利益を加え、総額で150,998千円となっています。

*本表における差引は、数字が四捨五入による千円単位のため一致しないところがあります。

決算報告書

平成26年度 袖ヶ浦市土地開発公社決算報告書

(1) 収益の収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額		
	当初予算額	補正流用額	合 計
第1款 事業収益	99,026,000	0	99,026,000
第1項 公有地取得事業収益	99,026,000	0	99,026,000
第2款 事業外収益	10,000	0	10,000
第1項 雑収益	10,000	0	10,000
収 入 合 計	99,036,000	0	99,036,000

支 出

区 分	予 算 額		
	当初予算額	補正流用額	合 計
第1款 事業原価	96,662,000	0	96,662,000
第1項 公有地取得事業原価	96,662,000	0	96,662,000
第2款 販売費及び一般管理費	1,707,000	0	1,707,000
第1項 販売費及び一般管理費	1,707,000	0	1,707,000
第3款 事業外費用	105,000	0	105,000
第1項 支払利息	105,000	0	105,000
第4款 予備費	562,000	0	562,000
第1項 予備費	562,000	0	562,000
支 出 合 計	99,036,000	0	99,036,000

(単位：円)

決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
96,023,282	3,002,718	
96,023,282	3,002,718	
0	10,000	
0	10,000	
96,023,282	3,012,718	

(単位：円)

決 算 額	不 用 額	備 考
93,661,252	3,000,748	
93,661,252	3,000,748	
1,291,018	415,988	
1,291,018	415,988	
0	105,000	
0	105,000	
0	562,000	
0	562,000	
94,952,267	4,083,732	

(2) 資本の収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額		
	当初予算額	補正流用額	合 計
第1款 資本の収入	10,000,000	0	10,000,000
第1項 借入金	10,000,000	0	10,000,000
収 入 合 計	10,000,000	0	10,000,000

支 出

区 分	予 算 額		
	当初予算額	補正流用額	合 計
第1款 資本の支出	105,642,000	0	105,642,000
第1項 公有地取得事業費	12,000,000	0	12,000,000
第2項 借入金償還金	93,642,000	0	93,642,000
支 出 合 計	105,642,000	0	105,642,000

(単位：円)

決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	10,000,000	
	10,000,000	
	10,000,000	

(単位：円)

決 算 額	不 用 額	備 考
93,641,252	12,000,748	
	12,000,000	
93,641,252	748	
93,641,252	12,000,748	

資本的収入が資本的支出に不足する額 93,641,252円は、損益勘定留保資金で補填した

損益計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位：円)

1 事業収益		
(1) 公有地取得事業収益	<u>96,023,282</u>	96,023,282
2 事業原価		
(1) 公有地取得事業原価	<u>93,661,252</u>	<u>93,661,252</u>
事業総利益		2,362,030
3 販売費及び一般管理費		
(1) 人件費	136,500	
(2) 経費	<u>1,154,515</u>	<u>1,291,015</u>
事業利益		1,071,015
経常利益		1,071,015
4 特別損失		
(1) 前期損益修正損	<u>122</u>	<u>122</u>
当期純利益		<u><u>1,071,137</u></u>

準備金計算書

(単位：円)

1. 前期繰越準備金	144,926,701
2. 当期純利益	1,071,137
3. 次期繰越準備金	<u>145,997,838</u>

貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

(単位：円)

資 産 の 部

1 流動資産

(1) 現金及び預金	75,855,178
(2) 公有用地	1,302,891,453
(3) 代替地	74,508,084

流動資産合計 1,453,254,715

2 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 車両その他の運搬具	1,500,000
減価償却累計額	1,499,999

イ 工具、器具及び備品	11,387,960
減価償却累計額	11,175,373

有形固定資産合計 212,587

(2) 無形固定資産

イ ソフトウェア	714,875
----------	---------

無形固定資産合計 714,875

固定資産合計 927,462

資産合計 1,454,182,177

(単位：円)

負債の部

1 流動負債

(1) 未払金

291,774

流動負債合計

291,774

2 固定負債

(1) 長期借入金

1,302,892,566

固定負債合計

1,302,892,566

負債合計

1,303,184,340

資本の部

1 資本金

(1) 基本財産

5,000,000

資本金合計

5,000,000

2 準備金

(1) 前期繰越準備金

144,926,701

(2) 当期純利益

1,071,137

準備金合計

145,997,838

資本合計

150,997,838

負債資本合計

1,454,182,178

キャッシュ・フロー計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位：円)

1 事業活動によるキャッシュ・フロー

(1) 公有地取得事業収入	96,023,282
(2) 土地造成事業収入	0
(3) 附帯等事業収入	0
(4) その他事業収入	0
(5) 補助金等収入	0
(6) 公有地取得事業支出	17,681,605
(7) 土地造成事業支出	0
取得にかかる支出	0
管理にかかる支出	0
(8) 附帯等事業支出	0
(9) その他事業支出	0
(10) 人件費支出	136,500
(11) その他の業務支出	603,916
小計	77,601,261
(12) 利息の受取額	0
(13) 利息の支払額	0
事業活動によるキャッシュ・フロー - 計	77,601,261

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

(1) 投資有価証券の取得による支出	0
(2) 投資有価証券の売却による収入	0
(3) 有形固定資産の取得による支出	0
(4) 有形固定資産の売却による収入	0
投資活動によるキャッシュ・フロー - 計	0

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

(1) 短期借入れによる収入	0
(2) 短期借入金の返済による支出	0
(3) 長期借入れによる収入	0
(4) 長期借入金の返済による支出	93,641,252
(5) 金銭出資の受入による収入	0
財務活動によるキャッシュ・フロー - 計	93,641,252

4 現金及び現金同等物減少額 16,039,991

5 現金及び現金同等物期首残高 91,895,169

6 現金及び現金同等物期末残高 75,855,178

附 属 明 細 表

2.事業原価明細表

(単位：円)

科	目	金額	摘要
公 有 地 取 得 事 業 原 価	公有用地売却原価	93,661,252	奈良輪第一雨水幹線 65,820,352 市道三箇横田線他建設事業 27,840,900
	代行用地売却原価	0	
	代替地売却原価	0	
合 計		93,661,252	

3 現金及び預金明細表

(単位：円)

科 目	種 類	金 額	摘 要
現 金		0	
預 金	当 座 預 金	0	
	普 通 預 金	75,855,178	千葉銀行 34,719,818円 千葉信用金庫 9,705,100円 千葉興業銀行 5,116,603円 君津信用組合 5,824,323円 君津市農業協同組合 20,489,334円
	通 知 預 金	0	
	定 期 預 金	0	
満 期 保 有 目 的 以 外 所 有 価 証 券	国 債	0	
	地 方 債	0	
	そ の 他	0	
合 計		75,855,178	

6. 固定資産明細表

(1) 有形固定資産明細表

(単位:円)

資産の種類	取得原価 A	当期増加額 B	当期減少額 C	期末残高 (A+B-C)=D	当期減価 償却額 E	減価償却 累計額 F	差引期末残高 D-F
車両その他 の運搬具	1,500,000	0	0	1,500,000	0	1,499,999	1
工具・器具 及び備品	11,447,285	0	0	11,447,285	59,325	11,234,698	212,587
合 計	12,947,285	0	0	12,947,285	59,325	12,734,697	212,588

(2) 無形固定資産明細表

(単位:円)

資産の種類	取得原価 A	当期増加額 B	当期減少額 C	期末残高 (A+B-C)=D	当期減価 償却額 E	減価償却 累計額 F	差引期末残高 D-F
ソフトウェア	997,500	0	0	997,500	199,500	282,625	714,875
合 計	997,500	0	0	997,500	199,500	282,625	714,875

減価償却費の計算は、有形固定資産・無形固定資産とも、定額法により算出している。

7. 流動負債明細表

(1) 未払金

(単位:円)

項 目	金 額	内 訳
手数料	604	平成27年3月分振込手数料
委託料	291,170	位置指定道路変更申請業務委託料
合 計	291,774	

(2) 仮受金

(単位:円)

項 目	金 額	内 訳
合 計	0	

8. 負債性引当金明細表

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
職給与引当	0	0	0	0	0	
合 計	0	0	0	0	0	

9.短期借入金明細表

(単位：円)

借入先	期首残高	当期増加高	当期減少高	期末残高	備考
合計					

10.長期借入金明細表

(単位：円)

借入先	期首残高	当期増加高	当期減少高	期末残高	備考
袖ヶ浦市	1,396,533,818	(93,641,252	1,302,892,566	
合計	1,396,533,818	(93,641,252	1,302,892,566	

11. 基本財産明細表

(単位:円)

区 分	出資団体名	資金額	摘 要
基本財産	袖ヶ浦市	5,000,000	
合計		5,000,000	

決算監査報告書

平成27年 5月 1日

袖ヶ浦市土地開発公社

理事長 山口 幹 雄 様

監 事 太田 政 隆 

監 事 小尾 明 

決 算 監 査 報 告 書

平成26年度袖ヶ浦市土地開発公社会計決算について監査を実施したので、その結果を次のとおり報告します。

記

1. 監査実施日 平成27年 5月 1日
2. 監査場所 市役所 7階会議室
3. 監査対象期間 自平成26年4月1日 至平成27年3月31日
4. 監査結果

監査に付された事業報告、決算報告及び関係諸帳票、証拠書類について監査した結果、その計数は正確であり、事業の執行及び事務処理は適正なものと認められた。